

日華化学株式会社

取組内容詳細 及び 現地調査状況

1. 紙ごみの削減・再資源化の推進

- ・社内資料や会議資料のペーパーレス化
- ・OA用紙などの裏面の利用使用済封筒やファイルなどを社内便などに利用



- ・OA用紙などの紙ごみをリサイクル業者へ引き渡し



- ・書類をスキャンし、電子化して保存

2. 生ごみの削減・再資源化の推進

- ・社内で発生する生ごみは水気を切ってから出している



3. 事業所ごみの再使用、再資源化の推進

- ・ごみ分別表を排出場所や回収容器等に掲示し、従業員等へ啓発



- ・飲料容器（びん・缶・ペットボトル等）ごとの回収箱を設置し、個別に回収
- ・事業所内で使われていない備品・消耗品を他の部署などで再使用できる仕組みづくり



4. 使い捨て用品の使用自粛

- ・繰り返し使用できるびん（リターナブルびん）の使用
- ・食堂で繰り返し使用できるはしやスプーン、フォーク、ガラスコップを使用



- ・空き箱や段ボールを郵送に再利用



5. 梱包の削減・簡素化

- ・商品の簡易包装化
- ・リサイクルできる梱包材や包装材の使用

6. オフィス内の分別回収の実施

- ・使用済み製品や資源物（缶、びん、ペットボトル、プラ容器包装等）、充電式電池、インクカートリッジなどを分別回収



7. オフィス内でのごみ削減・再資源化啓発

- ・ごみ削減やリサイクル推進のための職場のルール作成
- ・従業員に対し、ごみ削減等の助言・指導を実施

8. オフィス外へのごみ削減等活動PRの実施

- ・消費者に対し、刊行物、自社ホームページなどで、ごみ削減等活動をPR
- ・廃棄物処理計画やごみ排出量等に関する情報を社外への公開

9. オフィス内のごみ発生量等の把握

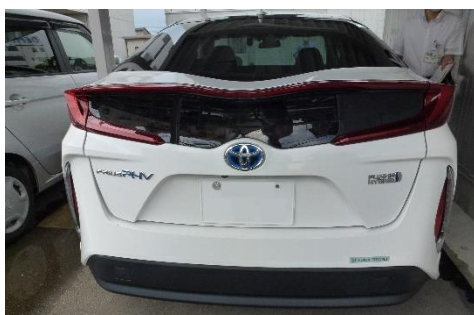
- ・年度ごとに発生するごみ量等を集計

10. 環境への負荷が少ないシステムの導入

- ・LED照明、高効率機器の導入



- ・社用車への低公害車・電気自動車、ハイブリット車の導入



- ・車通勤者から車を使わなかった日数と距離を毎月報告

11. 環境に配慮した商品の購入または製造・販売

- ・エコマーク製品やグリーンマーク製品、グリーン購入法に基づく文具・事務用品等を購入



- ・環境に配慮した製品づくり事例（ホームページ掲載）

フッ素フリー系撥水剤：ネオシードシリーズ



アパレル業界が繊維加工のサプライチェーン全体で有害化学物質の使用・排出をゼロにする動きが広がっており、フッ素フリー撥水剤への切り替えが加速しています。当社は、いち早く従来のフッ素系撥水剤に匹敵する撥水性を実現する製品の開発に取り組み、業界の取り組みに貢献するだけでなく、2017年に近畿地方発明表彰「文部科学大臣賞」、2020年に米国R&D World Magazine主催の「2020 R&D 100 Award」を受賞するなど各方面から高い評価を獲得しています。

[read more](#)

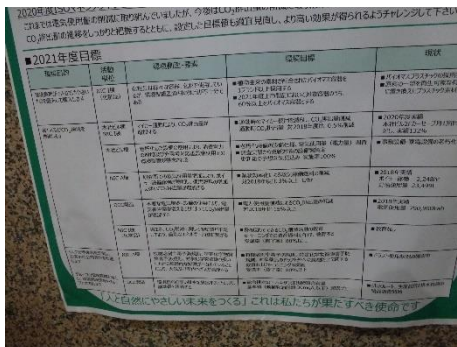
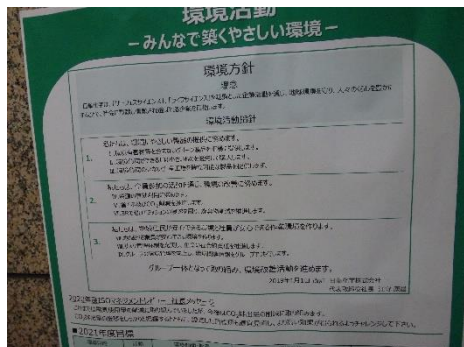
世界初!UV硬化型インクに対応。触媒の作用が、古紙再生の力に：リポブライト DP-310



古紙をリサイクルする際、紙からインクを取り除くために使われる脱墨剤です。2017年8月に発売したキャタライザー型脱墨剤「リポブライトDP-310」は独自技術を駆使し、これまで困難とされていたUV硬化型インクの除去を世界で初めて可能にしました。古紙リサイクル率の向上、ひいては森林資源の保全につながるため、地球環境への負荷軽減に貢献する製品です。

[read more](#)

- ・ISO14001（環境マネジメントシステム 社内掲示）



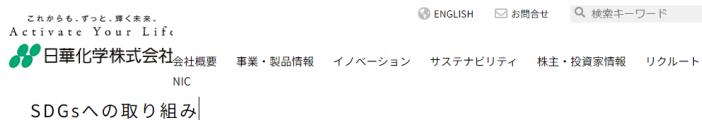
1 2. 社会貢献活動等の実施

- ・環境に関する活動取り組みの一般の方への公開
- ・地域の清掃活動等に参加または実施



1 3. その他の3R推進に関する取組

- ・県内で出た間伐材を活用した製品開発
- ・環境への取組について、ホームページで公開。



<界面科学と毛髪科学を基盤として、私たちの暮らしを、未来を輝かせる>
事業活動を通じ持続可能な世界を目指すSDGsに取り組めます。

1941年の創立以来大切にしてきた、「製品を売るにあらずして技術を売る」というNICCAスタイルを变えることなく事業継続すると同時に、「私たちの暮らし（地球～地域）を」「未来を」輝かせるために国際社会で合意された「持続可能な開発目標(SDGs)*」の達成に貢献していきます。

日華化学グループとして【経営理念：お客様、社員、株主、そして社会から信頼され選ばれる企業を目指す】ためにも、事業を通じて社会に対し新たな価値・技術を創出し、¹未来からも選ばれる、企業になるために、一歩一歩前進し続けます。

*持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals：SDGs）



CO₂削減への取り組み



当社グループでは、2021年に策定した中期経営目標のなかでCO₂排出の30%削減を掲げ、具体的な取り組みをスタートしております。取り組みの一つとして、電力由来のCO₂排出量が当社グループ内で最も多い日本において、福井県内事業所（本社・鯖江工場）の電力に北陸電力のグリーン特約（アクアグリーン）を導入しました。水力電源100%の電力利用に全量を切り替えることで、福井県内事業所からの電力由来のCO₂排出量ゼロを実現しました。



環境配慮型容器包材の採用



デミ コスメティクスの主力ブランド「フローディア」では、サステナブルな社会のために環境への負荷が少ない容器包材を採用しております。プラスチック容器*1において、サトウキビ由来の素材を使用した環境にやさしいプラスチックを使用しています。また、個装箱と主要販促物においても、責任ある森林管理や加工・流通の規格に則り作られるFSC*2認証紙を使用しています。

*1.一部の製品（ミニヘアケア、アルミバック）を除く

*2.FSC...Forest Stewardship Council 森林管理協議会



インドネシア バンドン市にて市の環境衛生局（DLHK）と排水対策セミナーを開催



2019年10月24日に繊維産業が盛んなインドネシアバンドン市にて、排水対策セミナーを開催しました。バンドン市の貴重な水源であるチタルム川の汚染状況や、水質浄化に向けたインドネシア政府とDLHKの取り組み、Green Chemicalsの有用性について講演し環境保全に向け高い関心を集めました。

[read more](#)

